



勝瀬小だより

5月号

令和2年5月11日

学校教育目標 ◎仲よく ◎本気で ◎最後までがんばる子

教育活動の見直しを行い、学習の遅れに取り組みます

校長 小林 正剛

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応について、ご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。児童並びに保護者、地域の皆様、いかがお過ごしでしょうか。連日、新型コロナウイルス感染症のニュースが報道され、『密閉・密集・密接』の3密を避け、手洗い・うがいの励行、不要不急の外出を控えるなど、感染防止に向けた多くの注意喚起が出され、生活行動の制限がされています。今回の新型コロナウイルス感染拡大という大きな社会問題は、私達の日常生活を大きく狂わせ、学校も長期に渡る休業に追い込まれることになりました。

子供たちは学校生活で、これほど長い休みを経験したことがないので、生活習慣も学習習慣もすっかり崩れているのではないかと、また、外出もできず、友達と遊ぶこともできないのでストレスを抱えているのではないかと、体を動かす機会を失い体力が低下しているのではないかと、心配することが多くあります。そのため、4月に子供の様子を確認するために、担任は各家庭に電話を入れさせていただきました。多くの子供たちは元気に過ごしていたようです。担任は子供の声を聴くことができ安心していました。保護者の皆様、ご理解、ご協力ありがとうございました。

本来、本日5月11日（月）より子供たちは登校するため、教職員は久しぶりに子供たちに会える喜びを味わうことを楽しみに、学校再開の準備をしていました。しかし、臨時休業期間がさらに延長されることになり、大変残念ではありましたが、子供たちの健康・安全を第一に考えると今回の措置を前向きに捉えなければならないと思います。6月1日（月）に子供たちが安心して登校できるよう感染への不安、学習への不安、人間関係への不安等を払拭するために準備を進めています。

特に、学習の遅れを取り戻すために計画を練って、焦らず、慌てずに授業を進めていきます。そのために、先日、メール（5月1日送信）でお知らせいたしましたが、学校行事等の中止、見直しを行い各教科の授業に振り替えるとともに、子供たちの心身のケアに全力で傾注し、1年間を見据えて教育活動を計画的に取り組んで参ります。

今後ともご理解くださるようお願いいたします。

児童並びに保護者、地域の皆様、感染対策は十分にされていると思いますが、引き続き感染に気をつけていただき、お体を大切に元気にお過ごし下さい。

最後に、保護者の皆様にお願いがございます。今後もメールによるご連絡をさせて頂く機会が多くあります。全学年共通または学年別にメールを送信することがありますので、お子さまが兄弟、姉妹で在籍されている方は、それぞれの学年にメール登録をお願いいたします。どうぞ、よろしくお願いいたします。

裏面に続く

臨時休校に伴い、学校からの連絡は緊急メールにて行っています。学校からの緊急メールは、全校一斉で送っているものと学年別で送っているものがあります。現在多くの方が登録をいただいておりますが、兄弟姉妹が居る場合は、学年別にメールを登録していただくと助かります。一つの学年しか登録をしていないと、全校一斉メールは届きますが、学年ごとの指示メールは届かないこととなります。メールの登録方法は、katsuseshou@kizuna-sta.jp に受け取りたい携帯やPCから、件名「登録」で空メールを送ってください。登録方法の詳細は、以前お配りしたメールの案内のお便りをご覧ください。よろしくお願います。

富士見市就学援助制度の申請手続きについて

メールでもお知らせしたとおり、就学援助制度の手続きの締め切りが近づいています。昨年度に認定された方も、申請が必要です。本年度4月審査対象の申請書提出締め切りは、5月15日（金）です。当日17時までに学校に提出してください。富士見市教育委員会に郵送（当日必着）でもかまいません。締め切りを過ぎると翌月以降の審査対象となり、さかのぼって支給を受けることはできません。申請予定で、申請書をまだ受け取っていない方は、至急、学校もしくは富士見市教育委員会で申請書を受け取るようにしてください。申請書は富士見市ホームページからダウンロードもできます。不明な点がございましたら、学校または富士見市教育委員会に問い合わせください。